みやせき通信

第433号

発　行　所
仙台市青葉区二日町12番6号
宮城県石油会館
TEL　022－265－1501
FAX　022－264－1072
宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合

理事会開催

宮城県石油商業協同組合・宮城県石油商業組合（佐藤義信理事長）では、去る9月16日（水）午前11時より、宮城県石油会館に於いて理事会を開催いたしました。

審議事項と結果は次の通りです。

1．2026年度「共同事業部 年間・3ヶ月キャンペーン目標」、並びに「支部目標達成報奨金」について、承認されました。

2．令和8年熊本地震の災害義援金について、県内各支部ごとに募ることが承認されました。

3．組合加入1社について、承認されました。

4．2027（令和9）年度概算要求（石油流通関係）について、説明がなされました。

5．中小企業省力化投資補助金（カタログ注文型）について、説明がなされました。

6．ガソリンのギフト券事業の状況について、報告がなされました。

7．11/11（水）に開催される「石油増税反対 総決起大会」について、報告がなされました。

8．2026年度給油所社員招待イベント（Ｊリーグ観戦）の申込状況について、報告がなされました。

議長は以上で閉会を宣し、全議案の審議を終了しました。

退任役員感謝状・記念品贈呈式を開催しました！

理事会終了後に退任役員の方への感謝状・記念品贈呈式が行われ、佐藤義信理事長より前副理事長の鳥居平司氏に表彰状と記念品が授与されました。

退任役員感謝状表彰を受ける　前副理事長　鳥居　平司氏

「令和8年熊本地震」義援金のご報告について

弊組合では、去る7月28日に発生した「令和8年度熊本地震」により被災された方々を支援するため、災害義援金を県内各支部よりお預かりいたしました。

この度、各支部よりお預かりした災害義援金が下記の通りになりましたことをご報告いたします。

義援金総額	**1,000,000円**
※うち、県内各支部よりの義援金額	**732,000円**

各支部よりお預かりした災害義援金は、「令和8年　熊本地震災害義援金」として、10月1日付にて熊本県石油組合様へ贈呈いたしました。

各支部の皆様方の温かいご支援ご協力に感謝申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。

熊本県石油組合（三角清一理事長）	**1,000,000円**

2026年度　給油所社員招待イベント

「ベガルタ仙台VSジュビロ磐田」サッカー観戦を開催しました！

組合員の皆様方より多数のお申込みを頂き、誠にありがとうございました！

総務委員会（野口春幸委員長）では、去る10月4日（日）に仙台市泉区のユアテックスタジアム仙台に於いて、「2026年度給油所社員招待イベント（ベガルタ仙台VSジュビロ磐田 Jリーグ観戦）を開催いたしました。

組合員の皆様方より多数のお申込みを頂き、総数250名の方々で観戦いたしました。

試合結果は、後半49分にＭＦ相良選手が追加点を決めて、2－1での逆転勝利となりました。

ベガルタ仙台は、3連勝中＆8戦無敗で10月4日時点では首位の座を守っております。

参加された組合員の方々より、ご好評のお声を多く頂き、今年度の給油所社員招待イベントは無事終了いたしました。来年度の給油所社員招待イベントもご期待下さいますようお願い致します。

前半２分の先制ゴールで沸く観客席

後半４９分の逆転ゴールで盛り上がる観客席

試合終了後のベガルタ・ジュビロ両チーム選手

試合結果は、２－１でのベガルタの逆転勝利

国土交通省 東北運輸局からのお知らせ

令和8年度「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」について

大型車のホイール・ナット緩み等による車輪脱落事故の多くは、車輪脱着作業後１か月以内に発生する傾向を踏まえ、冬タイヤ交換時期にあわせ、国土交通省 東北運輸局では、下記の取組を10月１日から「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を実施しております。

国土交通省 東北運輸局HP（https://wwwtb.mlit.go.jp/tohoku/jg/jg-sub85.html）に啓発チラシ及び動画を掲載し、事故防止対策の周知活動を展開しております。

キャンペーン実施期間	2026年10月1日（木）～2027年2月28日（日）

つきましては、タンクローリー等の大型車を運用する組合員様におかれましては、下記項目についてご確認の上、「車輪脱落事故ゼロ」を目指してお取り組みいただきますようお願いいたします。

≪運用事業者の皆様へ≫
○大型車のホイール・ナットの緩みの総点検を実施する！
○タイヤ交換時の作業管理表を使用した正しいタイヤ交換作業を実施する！
○トラックのホイール・ナットへのマーキング等、日常点検でのホイール・ナットの緩みの点検を重点的に実施する！
○車両への「車輪脱落予兆検知装置」を装着する！
（国土交通省では、当該装置の導入費用の補助を行っています。）

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください　http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/